

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ頼田作成日: 平成 30 年 3 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は、2ヶ月毎に開催しているが、家族の参加が無いので、家族が会議に参加出来る日時を設定し、地域の方や家族、ホームが協力して共に利用者を支えていく体制を築いていく。	会議に複数の民生委員、薬剤師、家族等の参加を促し、ホームの運営や課題、地域の高齢者相談や問題点を話し合い、会議を通して問題の解決を図る等、地域貢献に繋げていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテランの職員と若手の職員がいるため、利用者一人ひとりに合わせた介護サービスについて、職員間で話し合い、同じレベルのサービスを提供できるよう、研修等を通じてスキルアップを図っていく。	経験年数や習熟度に合わせて、職員を外部研修に派遣し、知識や情報を習得した職員による伝達研修を実施して、職員全員のスキルアップに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。